第47号　1999年10月26日　　発行人　丸山祐二　　編集人　森平大志

道建労協機関紙

# PAVE

Council of Road Construction Worker's Unions(C.R.U)

道路建設産業労働組合協議会　〒104-8380　東京都中央区京橋1-19-11（日本鋪道労働組合内）　電話03（3562）5857

## 定期大会報告

7月30日に東京都荒川区のホテルラングウッドにおいて第14回定期大会が開催された。当日は役員、代議員91名が参集した。

大会議長に手島英登代議員（東亜道路労組）、大会副議長に白山正也代議員（三井道路労組）が選出され、日高純三議長の挨拶の後、議事に入り一年間の活動報告、決算報告が満場一致で承認された。引き続き99年度の運動方針案、予算案が審議され、これも満場一致で可決承認された。

更に北海道地協の翁　信次議長、関東地協の五十嵐潤議長、中部地協の佐藤宗吾議長、関西地協の梅野正一幹事から地協の活動状況が報告された。各地協ともレクリエーションを通じた交流、セミナーの開催や機関紙の発行など、活発な活動がなされているとの報告であった。役員改選では、黒沢武典副議長、岩田孝中央執行委員、谷井貞夫中央執行委員、藤田恵子会計監事の4名が新たに加わり新執行部が発足した。

左から白山副議長

なお、今大会をもって議長の日高純三氏（在職期間3年）、副議長の[illegible]豊氏（同2年）、中央執行委員の荒木俊一氏（同3年）及び会計監事の池田昌基氏（同3年）が退任された。

役員改選の後、新任役員を代表して丸山新議長が挨拶を行った。更にご臨席いただいた来賓の建設省建設経済局の大藤朗労働資材対策室長、日本建設産業職員労働組合協議会の木下達事務局長、建設連合の寺澤正保中央執行委員長、全電工労連の松本俊明副議長から当協議会に力強い励ましと共に、今後の活動に期待を寄せている旨の祝辞を頂いた。

これにより道建労協は新年度に向け決意を新たにし、力強い一歩を踏み出した。

退任役員　左から日高氏、荒木氏、池田氏

## 1999年度の取り組み

社会的認知を受け、社会的影響力を持ち、社会的責務を果たす産業別労働組合として、「働く者のゆとりと豊かさの実現」をめざし諸活動を進めていく。

### Ⅰ．基本的な取り組み

（1）労働条件の維持向上

賃金、労働条件、福利厚生等の総合的な労働条件の維持向上にむけて柔軟な発想を取り入れた運動を展開していく。

（2）組織の充実と拡大

より発展した建設産労懇の中で道路建設産業の労働組合としての発言や提言を行い、環境の改善に努めたい。また、「地方協議会」や「地協のない地域での役員交流会」の活性化に努める。さらに、引き続き労働組合が組織されていない企業への組合結成のための支援も行う。

（3）産業政策活動

道路建設産業が抱える諸問題を同じ立場の建設産労懇の土俵に上げ、意見交換・情報交換を積極的に行っていく。また、関係団体、関係省庁、マスコミ等と定例的な交流を行い政策活動の充実に努めていく。さらに、「公共投資による雇用確保の要請」活動も継続していく。

（4）広報・調査活動の充実

道建労協が取り組んでいる活動の推進、理解促進にむけ、広報・調査活動をさらに充実。

機関紙「PAVE」については、定期的な発行と内容の充実を図る。

### Ⅱ．個別運動方針

**1．組織・対外活動**

（1）組織活動

①組織の検討…建設産労懇の組織強化

②地方協議会の見直し

③組織の拡大

・未組織、未加盟企業へのアプローチ

・共同企業体を利用したオルグ活動

（2）対外活動

①関係官庁への活動（要請活動）

②関係団体との交流

③友好組織との連携

④産業別労使懇談会

**2．教宣活動**

（1）機関誌の充実（年4回定期発行）

（2）時短ポスターの作成

（3）単組役員研修会（旧執行委員研修）

（4）労使セミナーの充実

（5）春闘ポスターの作成

**3．調査・制度対策**

（1）年次調査時報改訂版の発行

（2）賃金・制度対策

（3）労働時間対策

（4）安全衛生対策

## フリーウェイ

### 交通信号機の色の配置は昔から変わらない

交通信号機は、現在はほとんどが横型で、その色の並び方は、左から青 黄 赤の順序になっています。これは第1号の信号機が設置されて以来、変わっていません。信号機は進行方向に向かって左側につけられている場合がほとんどです。したがって、横型の信号機では道路の中央に近い色、つまり赤が一番見やすい配置になっています。その理由としては、道路の左端は電柱や看板、街路樹などによって視界がさえぎられることがしばしばあるため、信号のなかでも一番重要な信号を見落とすことのないよう、最もよく見える位置に置いているのです。

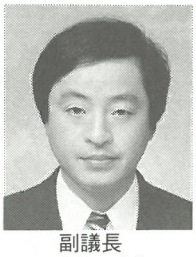
この考え方による信号の色の配置は、昭和5年の12月、京都の八坂神社前に横型信号機が初めて設置されたときとまったく同じです。

（三井道路労働組合　澄川）

# 新年度役員紹介

7月30日開催の第14回定期大会で下記の方々が新役員となりました。

議長
**丸山　祐二**
（日本舗道労働組合）



副議長
**工川　靖**
（東亜道路労働組合）

副議長
**森平　大志**
（大成ロテック社員組合）

副議長
**黒沢　武典**
（大林道路職員組合）

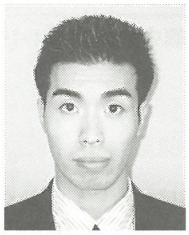
事務局長
**長野　滋**
（前田道路労働組合）

中央執行委員
**桐生　伸治**
（全大有労働組合）

中央執行委員
**澄川　武**
（三井道路労働組合）

中央執行委員
**曽根崎 義治**
（不動建設労働組合）

中央執行委員
**岩田　孝**
（フジタ道路職員組合）



中央執行委員
**小林　由幸**
（東京舗装工業社員労働組合）

中央執行委員
**谷井　貞夫**
（日本舗道労働組合）

会計監事
**森野 久美子**
（東亜道路労働組合）

会計監事
**藤田　恵子**
（大成ロテック社員組

# 3地協で定期大会開催

## 中部地協第10回定期大会

中部地協第10回定期大会は、9月10日（金）18：30より名古屋の中心地「金山（かなやま）」において役員・代議員総勢51名が参集し盛大に開催されました。冒頭佐藤議長（大成ロテック）は、「構成組合員皆さんのおかげで第10回を迎えることができた。これからも地協の活性化のため情報交換を密にし、活動を充実させて行きたい。」と挨拶がありました。来賓として本部より丸山議長、森平副議長、そしてこの中部地区においてレクを中心に共に活動をしている建設連合愛知県連合会を代表して川原副会長をお招きし貴重なご祝辞を頂きました。大会は、活動方針（案）の審議中に代議員から「地協として取り組むセミナーのあり方」について質問が出されるなど今まで以上に中身の濃い大会となりました。

大会終了後の第10回記念レセプションは、中部地協の歴代議長や加盟単組本部委員長をお招きし、それぞれ地協に対する思い出や要望など挨拶の中でお話しして頂きました。また、ビンゴゲームを行いそれぞれの代議員に賞品を持ち帰ってもらい大変喜んで頂けたと思います。そして最後に加盟単組に記念の置時計をお配りし、無事レセプションを終了致しました。

今回の大会は、幹事会において「記念大会準備委員会」を事前に発足させ備えてきました。その目的は「広く中部地協を知ってもらう事」でしたので、十分目標は達成できたと思います。これからも本部との連携を大切にした上で、地協の特色を生かして活動して行きたいと思います。

（中部地協事務局長　全大有労組・久田和人）

9／10開催　　佐藤議長

## 関東地協第10回定期大会

平成11年9月24日（金）18：30より健保会館はーといん乃木坂において代議員26名の出席を得て、第10回の定期大会を行いました。出席して頂く代議員の負担を考え、今回関東地協としては初めて、平日に開催する事としました。担当幹事より、経過報告、決算報告等の各議案を報告した後、質疑応答がなされ活発な意見交換が行われた定期大会となりました。

関東地協が設立されて10年が経過し、様々な活動を通しての10単組の交流も着実に浸透していると自負しております。しかしながら、近年の道路建設業を取り巻く情勢は、非常に厳しく、我々が置かれている労働環境も必ずしも安定しているとは言えません。そのような厳しい状況下においても、幹事全員が協力し有意義な活動に務めるよう、本年度も関東地協の主旨を「友好」と「交流」とし、2000年に向けての飛躍の意味も込め「新時代への礎となる年である」を今年のスローガンとして活動していきたいと思います。

9／24開催　　五十嵐議長

（関東地協事務局長　東亜労組・戸倉克夫）

## 関西地協第10回定期総会

関西地協の第10回定期総会は、来賓として道建労協本部より丸山議長、森平副議長をお迎えし、各単組からの代議員26名が出席のもと平成11年９月24日（金）の18：30より、大阪府立労働センター７階会議室にて開催されました。

総会議長には、東亜道路工業労働組合の淵沢代議員、総会書記には前田道路労働組合の田島代議員が選出され、活発な討議のなか第９期経過報告、第10期活動方針案、第10期予算案等の議案は全て満場一致で可決されました。

今後の関西地協の活動予定については、例年にならい、企画・ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ部会のｸﾘｽﾏｽﾊﾟｰﾃｨｰやｿﾌﾄﾎﾞｰﾙなどでの各単組間の交流行事を開催するとともに、諸問題についての勉強会を開催する予定です。広報では機関紙の「こんぺいとう」の２回の発行を予定しています。また、役員選挙で地協役員にもフレッシュなメンバーが加わり、今期の活発な地協活動が期待されます。（関西地協事務局長 日鋪労組・大坪功幸）

9／24開催　　梅野議長

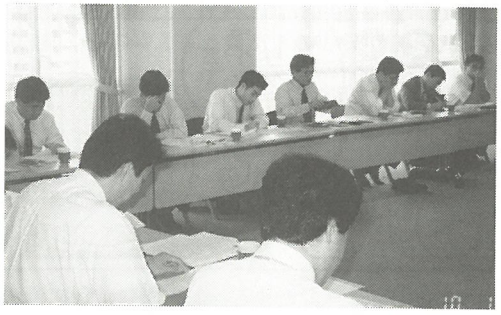
# 第1回単組代表者連絡会議開催される！

10月１日に神奈川県横須賀市において、第一回単組代表者連絡会議が開催され、今年度の運動方針の具体的取り組み、冬期一時金の情報交換、各単組の制度改訂等の現状、建設産労懇および地方協議会の活動について話し合われた。

今年度の運動方針の具体的取り組みについては、各活動担当単組の割り振りと年間スケジュールの報告の後、各活動の趣旨の徹底と実効ある取り組み方法について検討がおこなわれた。その中で、専門部会・中央執行委員会の活性化と道路工事における身近な問題点を取り上げ提言していくことが確認された。

冬期一時金の情報交換では各単組の一時金交渉の日程、要求の基準及び根拠等の報告がなされた。10単組中８単組で交渉が予定されており、12月の支給に向け、単組間での情報共有によって有利な回答を引き出せるよう協力していくこととした。

各単組の制度改訂等の現状については、会社側より申し入れのあった制度改訂問題について、単組毎に報告してもらい意見、質問そしてアドバイスが出され話合われた。各単組においては経費節減に伴う諸手当の削減、給与体系の見直し等の諸問題に直面しており、他の単組での各問題に対し改訂の細部にまで及ぶ質問やそれに係わる対応方法など意見が出された。制度改定は多くの組合の共通の課題となっており、今後も単組間での情報の交換が行われ、適切な対応がなされることを期待したい。



地方協議会の活動については、更に活発な活動をするために地協内での問題点を予算・レク・幹事会・広報に分けて検討した。特に幹事会には本部が必要に応じて参加し活性化と内容の充実を図ることとした。

単組代表者連絡会議は毎回各単組より活発に意見・質問が出され、会議が情報交換の場に留まらず、道建労協がより良い道路建設産業を目指し、今後の活動に対しての期待の高さが伺われる。

## 北海道地協活動報告

北海道地協のレクレーションと言えば、年２回（札幌１、地方都市１）のボーリング大会と年１回（札幌開催）のソフトボール大会が恒例化しています。

昨年の幹事会で「今年のレクは中身を検討しよう」とは言ったものの、現実は今までと何ら変わりなかったのは、残念でした。しかも地協活動の中心がこのレクレーションになっているのがもっと問題かもしれません。（この件については検討中です）

絶好のソフトボール日和

問題はさておき、今年は３月に札幌市、６月には釧路市でボーリング大会を開催しました。共に全道各地から30名を越える参加があり、大盛況の内に終了することができました。（何故か、Ｏ・Ｔ・Ｍ単組が賞品を持っていく）（これも問題だ!!Ｎ単組談）

また、７月には７単組８チーム男女合わせて130名余りで第10回ソフトボール大会を札幌市で開催しました。この日は日頃の精進が良い為か？天候にも恵まれ絶好のコンディションの中、全８試合を行い、Ｍ単組が２連覇を達成した。

（何故Ｍが強いの？　他６単組談）

この瞬間が最高！

計３回の活動で延べ200人の組合員が参加し、怪我もなく（翌日の筋肉痛は別）激務を忘れて、ほんの一時ではあったが楽しく？過ごせたかと思います。今後は、各単組がより深いつながりをもてる交流の場を考えていきたいと思っています。各単組組合員の皆様、日頃のご協力に感謝致します。

（北海道地協議長　三井労組・翁信次）

## JVオルグ開催

７月14日（木）上越市ホテルハイマートにおいて「上越・糸魚川地区舗装」ＪＶオルグが開催された。上信越道からは前田道路・三井道路ＪＶ、日本道路・フジタ道路ＪＶ、世紀東急工業・常磐工業ＪＶの３ＪＶが、北陸道からはガイアートクマガイ・日新舗道建設ＪＶ、東亜道路・光工業ＪＶ、日本鋪道・フドウ道路ＪＶ、鹿島道路・福田道路ＪＶの４ＪＶ、総勢20名の参加があった。

建設省職組・中本中央執行委員会

道建労協本部から活動の紹介ならびにＰＲを行った後、本題である各ＪＶが抱える様々な問題点について、活発な意見・提言のもと長時間にわたり熱心な討議が繰り広げられた。当日本部から三役に加え、建設省職員組合の中本中央執行委員長にも特別に出席していただき有意義な懇談となった。

# 正しいのはどれ？もの知りクイズ

イラスト・出題●モロズミ勝

## 物知りクイズ当選者発表

前回の物知りクイズ（第46回PAVE）の当選者が決定いたしました。前回の54名を上回る、64名の方の方からのご応募があり、抽選により以下の15名の方々が当選となりました。当選された方には粗品をお送りいたします。多くのご応募ありがとうございました。47号のクイズもたくさんのご応募をお待ちしています。今回は少しむずかしいですぞ！

前回の答え　ひ や し そ ば

| | | |
|---|---|---|
| 当選者 | 田辺ひとみ | （大林道路職員組合） |
| | 宗像　千春 | （大林道路職員組合） |
| | 笠原　博行 | （大成ロテック社員組合） |
| | 小田　勝也 | （大成ロテック社員組合） |
| | 黒川由美子 | （全大有労働組合） |
| | 浦　　庸子 | （東亜道路労働組合） |
| | 中村久美子 | （東亜道路労働組合） |
| | 大城　正義 | （東亜道路労働組合） |
| | 工藤真奈美 | （日本鋪道労働組合） |
| | 田中弘一郎 | （日本鋪道労働組合） |
| | 谷内　謙二 | （日本鋪道労働組合） |
| | 工藤　孝吉 | （フジタ道路職員組合） |
| | 西山　智明 | （前田道路労働組合） |
| | 水野　　愛 | （前田道路労働組合） |
| | 小川　道江 | （三井道路労働組合） |

これからも物知りクイズをよろしくお願いいたします。

〈応募方法〉下記を明記してお送りください。正解者の中から抽選で粗品をお送りします。たくさんのご応募をお待ちしております。

●回答
●賞品送り先住所・氏名および所属単組名
●締め切り　12／15
●今月の紙面で良かった点、気づいた点がありましたらご意見も是非お寄せください。
●宛先　〒104-8380　東京都中央区京橋1-19-11　日本鋪道労働組合内
道路建設産業労働組合協議会『PAVE』宛　FAX 03-3535-4810
※発表は次号（１月発行予定）

## 建設産労懇第1回総会が開催されます

来る、10月22日（金）建設産労懇第１回総会がホテルラングウッドで開催されます。総会の詳細については、次号に掲載予定ですが組織の主な概要は下記の通りとなっています。

正式名称：建設産業労働組合懇話会

目　　的：建設産業に関わる産業別労働組合ならびに単位労働組合の友好と連帯を推進、建設産業の健全な発展と建設産業に働く者の経済的・社会的地位の向上を図ることを目的とする。

事　　業：前述の目的を達成するために、次の事業を行う。
（１）構成組織相互の理解と連帯
（２）外部への提言活動
（３）国内外の労働組合ならびに関連団体との協力提携
（４）産業労働事情その他一般情勢の調査研究
（５）その他目的達成に必要なこと

| | | | |
|---|---|---|---|
| 加盟組織： | 道路建設産業労働組合協議会（道建労協） | 10組合 | 8,800人 |
| | 建設連合 | 21組合 | 12,500人 |
| | 全電工労連 | 37組合 | 62,240人 |
| | 日本建設産業職員組合協議会（日建協） | 45組合 | 66,000人 |
| | 全国通信建設労働組合（全国通建） | 単一組織 | 19,800人 |
| | 全日本エンジニアリング産業労働組合協議会（CEU） | 17組合 | 6,750人 |
| | 長谷工グループ労働組合 | | 3,100人 |
| 友好組織： | 鹿島建設社員組合 | | 9,100人 |

## 道路建設産業労働組合協議会（道建労協）加盟単組一覧表

（1999年7月現在）

| 単組名 | 設立・組合員数 | 本部住所・TEL・FAX |
|---|---|---|
| 大林道路職員組合 | 昭和50年2月1日 1,220名 | 〒107-0062 東京都港区南青山 1-24-1 TEL 03-3796-6760，FAX 03-3796-6766 |
| 全大有労働組合 | 昭和50年8月20日 240名 | 〒460-0022 名古屋市中区金山 5-14-2 TEL 052-882-9730，FAX 052-881-8687 |
| 大成ロテック社員組合 | 昭和46年1月15日 1,190名 | 〒104-0031 東京都中央区京橋 3-13-1 TEL 03-3564-3164，FAX 03-3561-7075 |
| 東亜道路労働組合 | 昭和50年10月18日 1,050名 | 〒106-0032 東京都港区六本木 7-3-3 TEL 03-3403-9355，FAX 03-3403-9380 |
| 東京鋪装工業社員労働組合 | 昭和35年6月 320名 | 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-4-4 TEL 03-3253-9861，FAX 03-3253-8049 |
| 日本鋪道労働組合 | 昭和48年12月16日 2,340名 | 〒104-8380 東京都中央区京橋 1-19-11 TEL 03-3563-6744，FAX 03-3535-4810 |
| フジタ道路職員組合 | 昭和63年11月22日 360名 | 〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-15-8 TEL 03-3271-7961，FAX03-3271-7965 |
| 不動建設労働組合 | 昭和51年8月 50名 | 〒110-0016 東京都台東区台東 1-2-1 TEL 03-3835-0219，FAX 03-3835-0270 |
| 前田道路労働組合 | 昭和27年3月17日 1,670名 | 〒141-8665 東京都品川区大崎 1-11-3 TEL 03-5487-0050，FAX 03-5487-0051 |
| 三井道路労働組合 | 昭和51年8月15日 330名 | 〒108-0023 東京都港区芝浦 2-17-13 TEL 03-5765-7791，FAX 03-5765-7694 |
| 道建労協本部 | 昭和60年12月21日 (8,770名) | 〒104-8380 東京都中央区京橋 1-19-11 TEL 03-3562-5857，FAX 03-3535-4810 |

## 編集後記

丸山新体制となり今回が初めてのPAVE発行となります。今期も前期同様、年４回の発行に向け編集していきます。

今後、PAVEの紙面をより充実させるため、また従来通り皆様に親しんでいただける機関紙作りを目指していく所存でありますが、皆様からもご意見、ご希望などございましたら、何なりとお寄せいただければ幸いに存じます。

既に10月下旬、秋も深まり徐々に気温は下がっていくばかりです。風邪などで体調を崩さぬよう気をつけてください。

次号は、新春号となる予定です。

（大成ロテック社員組合・森平）